

産業能率大学 経営学部

日商簿記検定3級対策講座	履修年次	1	
	単位	2	
矢島 正、新井 稲二、北川 清、河野上 浩司	配当期	前・後	
	授業方法	講義/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本年度より日商簿記検定新試験が導入(ペーパーとネット試験併用)される。また施行期間の改正に伴い、講義も14週、週1回の日程(昨年度までの講義は7週間・週2回の変則日程で行っていた)で行う。講義は演習を中心に、簿記技能の練成をめざす。併せて、各段階における演習問題(過去問題)を存分に取り入れながら習得していく。各プロセスにおける各自の理解度を確認しながら講義を進め、最終的に財務諸表の作成及び読み取りができるようになることを目指す。</p> <p>「簿記入門」、「日商簿記検定3級対策講座」を続けて修得することで、結果的に日商簿記検定3級に合格するための必要な知識・技能を身につけることができるようになる。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> 簿記会計の基礎知識と技法を習得できる。 日商簿記検定3級合格の実力が身に付くようになる。 3級合格を達成するとともに、より上級の資格への挑戦を目指す。 			
成績評価の方法			
日商簿記検定試験3級合格を達成目標とし、検定試験(または定期試験)での得点、授業出席、授業外学習、課題提出により総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス 簿記入門の復習①	8	精算表と財務諸表②
2	簿記入門の復習②	9	法人税と消費税
3	簿記入門の復習③	10	剰余金の配当・処分、帳簿の締め切り
4	有形固定資産の売却	11	仕訳と仕訳日計表、証ひょう、訂正仕訳
5	費用・収益の前払い・前受けと未払い・未収	12	総合演習(模擬問題を解く)①
6	試算表の作成	13	総合演習(模擬問題を解く)②
7	精算表と財務諸表①	14	検定に向けての確認